

会議録要旨

会議名	第 1 回世田谷区区民集会施設等指定管理者選定委員会
担当部署	北沢総合支所地域振興課
開催日時	平成 2 9 年 5 月 2 日 (火) 1 7 時開始
開催場所	北沢タウンホール 4 階会議室
出席者	境委員、塩田委員、細越委員、川邊委員、本橋委員、男鹿委員
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員の紹介 3 委員長の選任 4 委員長職務代理者の指定 5 委員会の所掌事務の確認 6 審議 1 号議案「世田谷区立区民会館指定管理者選定審査基準」審議 選定審査基準、審査方法等の審議 7 今後のスケジュール
主な意見	<p>各委員より以下の意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査項目の内容について、「障害者差別解消法への配慮」、「セルフモニタリング」、「地域コミュニティ支援、区民ニーズに沿った自主事業」、「おもてなしの心を持った対応」に関することの明記や第 2 次審査 (プレゼンテーションおよびヒアリング審査) のプレゼンテーションを現場責任者に行わせること等、前回から改善されている。 ・ 北沢区民会館の稼働率の低い会場の稼働率を上げるための方法や施設利用のための広報活動、個人情報だけでなく例えば文書管理や従業員間の情報共有等の情報管理、国際化への対応、従業員の働き方について、事業者からの提案項目に入れてはどうか。 ・ 不測の事態に対する危機管理体制における役割分担についての提案が必要ではないか。 ・ 2 次審査の中で、ヒアリングの印象がメインだと思うので、今回、現場責任者も来るので、配点を高くしてもいいのではないか。 ・ コスト削減は大きなテーマなので、指定管理料の額を評価するべき。 ・ 指定管理料の額が安い方をとるか、地域に対する貢献とかで見るべきかを考えた上で、計画の収支性が合っているかどうかという視点で見た方が、中立な気がする。
その他	

会議録要旨

会議名	第 2 回世田谷区区民集会施設等指定管理者選定委員会
担当部署	北沢総合支所地域振興課
開催日時	平成 2 9 年 6 月 2 3 日（金） 1 8 時開始
開催場所	北沢タウンホール 4 階会議室
出席者	境委員、塩田委員、細越委員、矢島委員、男鹿委員
会議次第	1 開会 2 第 1 次審査（書類審査）の審議 3 第 2 次審査（プレゼンテーションおよびヒアリング審査）について
主な意見	・提案のあった 2 事業者を、第 1 次審査（書類審査）の通過者とするについて、了承された。
その他	

会議録要旨

会議名	第3回世田谷区区民集会施設等指定管理者選定委員会
担当部署	北沢総合支所地域振興課
開催日時	平成29年6月29日(木) 14時開始
開催場所	北沢タウンホール12階スカイサロン
出席者	境委員、塩田委員、細越委員、川邊委員、矢島委員、本橋委員、男鹿委員
会議次第	<ol style="list-style-type: none">1 開会2 事前確認<ul style="list-style-type: none">・第2回指定管理者選定委員会(第1次審査)の確認・プレゼンテーションおよびヒアリングについて3 第2次審査(プレゼンテーションおよびヒアリング審査)4 今後のスケジュール
主な意見	<ul style="list-style-type: none">・第2次審査において、第1次審査通過者によるプレゼンテーションおよび選定委員によるヒアリングを実施した。
その他	

会議録要旨

会議名	第4回世田谷区区民集会施設等指定管理者選定委員会
担当部署	北沢総合支所地域振興課
開催日時	平成29年7月4日(火) 17時開始
開催場所	北沢タウンホール4階会議室
出席者	境委員、塩田委員、細越委員、川邊委員、矢島委員、本橋委員、男鹿委員
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 審議 最終審査 <ol style="list-style-type: none"> (1) 財務審査について (2) 2次審査結果について (3) 審査結果に関する意見等について 3 その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 議事録について (2) ホームページ公開について (3) 議会報告等指定管理者決定の手続きについて 4 閉会
主な意見	<p>委員より各社の経営基盤（財務審査）について以下のとおり説明があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財務審査の結果については、A社、B社ともに、「長期的な安定経営に問題はない」という評価となった。 <p>第1次審査（書類審査）と第2次審査（プレゼンテーションおよびヒアリング審査）の合計点から、B社を指定管理者の候補者に選定することが、了承された。</p> <p>各委員より以下の意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両社とも熱意が感じられ、実績は豊富で、提案内容は充実していた。A社はさまざまな企画を出しているが、柔軟性に欠け、B社は地域密着型で区民センターとの連携という面も打ち出して、区の施設のネットワークを張っていかうと感じられた。そこが点差になったのではないか。 ・集客という点でA社の企画に注目すべき点があったが、北沢地域の公共施設として区民の活動をどう支援するかという視点では、B社の提案の方が地域コミュニティの点、事業企画の点で、評価できる部分があった。 ・スカイサロンを今後どうやって生かしていくかに対して、今後の利用率向上の提案は注目すべき点だった。 ・障害者雇用を積極的に行っていると感じられたのも評価した点であった。 ・事業企画については、A社はアグレッシブな事業企画だが、スカイサロンの営業に手が回りきらないのでは思ったが、B社は地域に密着して営業的に実施ができるのではないかという期待があった。 ・収支計画の違いもB社選定の大きな要因だった。

<p>主な意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ A社とB社は地域のニーズの捉え方が違う。A社は地元だけでなく区外からも利用者を呼べるという点に注目している。またコミュニティを年齢層で分けたとしたら若い人から年配まで年代別に対応している（若い人には学生映画祭、中・高の方には落語）。B社は地域の人が集まり催し物を行うことが地域コミュニティと捉えている。 ・ B社は、アマチュア音楽に関する企画が強いようだが、興味のない人に対して、今後どのような企画を考えていくかが課題。 ・ 企画はA社が面白いと思った。地域の商店街とも浸透を図っており、また、スカイサロンの利用の仕方については、地元団体が昼にホールを使い、夜にスカイサロンを懇談会等で使っているのを踏まえている。 ・ B社は障害者雇用について手厚く考えているという点が評価できる。 ・ A社は長年の実績があり、新しい取組みも見受けられたが、少し偏っているように感じた。B社は音楽で優れた面があるが、北沢区民会館は音響が悪いので、うまくやっっていけるか心配。 ・ B社はスカイサロンの使い方の新しい提案（フレンチのケータリング等）に期待が感じられたが、例えば外国の人が来たときに、施設内のケータリングではなく、地域の料理を楽しむことを期待しているのではないかと疑問に思った。 ・ 公募要項の中の施設の運営、管理に対する考え方に照らして採点をした。その中で、障害者雇用や、より住民に近いところのニーズを取り上げることや、スカイサロンの活用方法等が、A社とB社の差を分けることになった。 ・ A社はさまざまなものにチャレンジして、いろいろな収益機会を得るというスタイルで、B社は地域性を大事にし、障害者雇用を行い、スカイサロンの利用方法を開発する、区の組織との連携等、A社とB社の目指す方向が違っていた。
<p>その他</p>	